

L2スイッチ  
SWX2320-30MC  
SWX2322P-30MCL3スイッチ  
SWX3220-30MC  
SWX3220-30TCs

## はじめにお読みください（保証書付）

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- はじめに「安全上の注意」を必ずお読みください。
- 本書中の警告や注意を必ず守り、正しく安全にお使いください。
- 本書はなくさないように、大切に保管してください。

## 付属品

- はじめにお読みください（本書、保証書含む）：1枚
- 電源コード（AC100V用/3ピンプラグ）：1本
- （SWX2320-30MC、SWX2322P-30MC）付属電源コード専用抜け防止金具（SWX3220-30MC、SWX3220-30TCs）電源コードリテーナー（工場出荷時リリースハンドルに取り付け済み）：1個
- ゴム足：4個
- 19インチラックマウント用金具：2個
- ネジ（ナベ）ネジ M3 x 8L：ネジ径3.0 mm、長さ8.0 mm、ネジ頭部径5.5 mm）：8個
- ダストカバー（工場出荷時SFP+/SFP28スロットに取り付け済み）：SWX2320-30MC、SWX2322P-30MC、SWX3220-30MC:4個  
-SWX3220-30TCs:28個
- ダストカバー（工場出荷時QSFP28スロットに取り付け済み）：2個
- （SWX2320-30MC、SWX3220-30TCs）電源ユニット（工場出荷時電源ユニットスロットに取り付け済み）：1台
- （SWX2320-30MC、SWX3220-30TCs）スロットカバー（工場出荷時電源ユニットスロットに取り付け済み）：1個

## 別売品

ウェブサイトに掲載しています。

別売品の取扱説明書や本製品のユーザーガイドを必ず読んでからご使用ください。

## ウェブサイトのご案内

別売品・ユーザーガイド・コマンドリファレンス・技術資料は、下記のウェブサイトに掲載しています。

<https://network.yamaha.com/>

## マニュアルのご案内

本製品の利用シーンに合わせた下記のマニュアルを用意しています。目的に合わせて適切なマニュアルをお読みください。

- はじめにお読みください（本書）

本製品をお使いになるうえでの注意事項が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。

- ユーザーガイド（ウェブサイト）

本製品や別売品の設置方法、接続方法、設定方法が記載されています。

- コマンドリファレンス（ウェブサイト）

本製品を設定するためのコマンドの形式と、使用例が記載されています。

- 技術資料（ウェブサイト）

本製品の機能についての詳しい情報が記載されています。

- Web GUIのヘルプ（本製品のWeb GUI）

各設定項目についての詳しい説明が記載されています。

## 安全上のご注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

## 必ずお守りください

人への危害や財産への損害を防止するために、ここに示した注意事項を必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

- 点検や修理は、必ず下記の窓口にご依頼ください。

- お買い上げの販売店

- 本書に記載のサポート窓口

- 本製品は一般業務用機器です。生命などを扱うような高度な信頼性を要求される用途に使用しないでください。
- 不適切な使用や改造による、あらゆる損失については補償はいたしかねますので、ご了承ください。

## 記号表示について

本製品や本文書に表示されている記号には、次のような意味があります。

## 注意喚起を示す記号

## 禁止を示す記号

## 行為を指示する記号

## 警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

異常に気づいたら

次のような異常が発生した場合、すぐに電源を遮断する。

- 電源コード／プラグが傷んだ場合

- 機器から異臭、異音や煙が出た場合

- 機器の内部に異物や水が入った場合

- 機器に亀裂、破損がある場合

- 本体背面または電源ユニットのファンが停止した場合

電源を遮断するための操作は次のとおりです。

- 電源プラグをコンセントから抜く

そのまま使用を続けると、火災・感電・故障の原因になります。至急、点検や修理をご依頼ください。



電源コードが破損するようなことをしない。

- ストーブなどの熱器具に近づけない。
- 無理に曲げない。
- 傷つけたり、加工したりしない。
- 重いものを乗せない。
- ステープルで留めない。

芯線がむき出しのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

落雷のおそれがあるときは、本製品や電源プラグやコードに触らない。感電の原因になります。



電源は本製品に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、火災・感電・故障の原因になります。



日本国内 AC100 V (50/60 Hz) の電源電圧で使用する場合は、必ず付属の電源コードを使用する。

火災・感電・故障の原因になります。付属の電源コードは日本国内専用（125 Vまで）です。AC200Vの電源電圧で使用する場合は、お客様でAC200 Vに対応した電源コードをご用意ください。



次の付属品をほかの機器に使用しない。



電源コード

火災・やけど・故障の原因になります。



電源プラグを定期的に確認し、ほこりが付着している場合はきれいに拭き取る。

火災・感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む。

感電やショートによる火災・故障の原因になります。



電源プラグは、見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接続する。

万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電源プラグをコンセントから抜かないで電源から完全に遮断されません。

(SWX2320-30MCおよびSWX3220-30TCsのみ)



本製品に2台の電源ユニットを装着して使用する場合、2系列の電源から電力を供給されます。異常を感じた場合にはすぐにすべての電源プラグをコンセントから抜いて（複数電源の場合は）ください。すべての電源プラグをコンセントから抜かないで電源から完全に遮断されません。電源プラグに容易に手が届き、操作できるように設置してご使用ください。



長期間使用しないときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

火災・故障の原因になります。



接続



電源プラグは保護接地されている適切なコンセントに接続する。

確実に接地接続しないと、感電・火災・故障の原因になります。



(SWX2320-30MCのみ)



本製品PoE受電機器の接続には、PoE対応のLANケーブルを使用する。

規格に適合していないケーブルや、フラットタイプまたはスリムタイプのケーブルを接続すると、火災・故障の原因になります。



PoE給電中のLANケーブルを大量に束ねない。

束ねた部分の温度が上昇し、火災・故障・動作不良の原因になります。

ケーブルの温度定格を超えないように、束ねる本数を制限してください。



分解禁止

本製品を分解したり改造したりしない。

火災・感電・けが・故障の原因になります。



水に注意

- 浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。



本製品の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。

内部に水などの液体が入ると、火災・感電・故障の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。また、ぬれた手で本製品を扱わない。

感電・故障の原因になります。



火に注意

本製品の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。



取り扱い

- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えない。

本体内蔵の電池の破裂により、火災やけがの原因になります。



本体内蔵の電池

誤って交換すると、爆発・故障の原因になります。

電池を交換する必要があるときは、修理窓口にご依頼ください。



本製品を火の中に入れない。

本製品を下記の場所に置かない。

- 直射日光のある場所（日中の車内など）や火の近くなど極端に温度が高くなるところ
- 温度や気圧が極端に低いところ
- ほこりや湿気の多いところ

内蔵の電池の破裂により、火災やけがの原因になります。



電源ユニット（SWX2320-30MCおよびSWX3220-30TCsのみ）

指定以外の電源ユニットを装着しない。

指定以外の電源ユニットを装着すると、火災・感電・けが・故障の原因になります。



電源ユニットに電源コードが接続された状態で電源ユニットを着脱しない。

電源ユニットが電源に接続された状態で着脱すると、感電や火災、または故障の原因になります。



「傷害を負う可能性が想定される」内容です。



電源



電源プラグを差し込んだとき、ゆるみがあるコンセントを使用しない。



火災・感電・やけどの原因になります。



電源プラグを抜くときは、必ず電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。



電源コードが破損して、火災・感電の原因になります。



設置



不安定な場所や振動する場所に置かない。



落下や転倒により、けが・故障・破損の原因になります。



本製品を設置する際は、放熱を妨げない。



・布やテーブルクロスをかけない。



・じゅうたんやカーペットなどの上には設置しない。



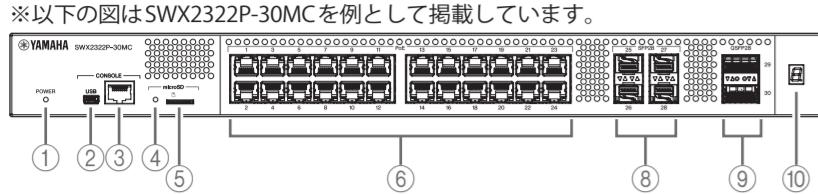
・通風孔（外気の取り入れや放熱・排気のための穴やファンの排出孔）をふさがない。



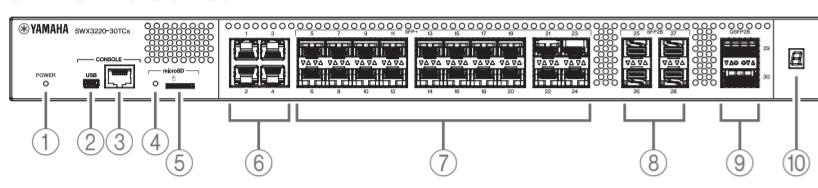
# 各部の名称と機能

## 前面

SWX2320-30MC、SWX2322P-30MC、SWX3220-30MC  
※以下の図はSWX2322P-30MCを例として掲載しています。



SWX3220-30TCs



## メモ

前面の無数の穴は外気を取り込むための通風孔です。

① POWERインジケーター  
通電時に点灯します。

② mini-USB CONSOLEポート  
設定用のmini-USBポートです。パソコンのUSBポートとUSBケーブルで接続します。

③ RJ-45 CONSOLEポート  
設定用のRJ-45ポートです。パソコンのRS-232C端子(COMポート)と、RJ-45/DB-9コンソールケーブルで接続します。

④ microSDインジケーター  
microSDカードの接続、使用状態を示します。

⑤ microSDスロット  
microSDカードを挿入するスロットです。

⑥ LANポート  
100BASE-TX、1000BASE-T、2.5GBASE-T、5GBASE-T、10GBASE-Tのポートです。  
SWX2322P-30MCはPoE(IEEE 802.3bt)による給電に対応しています。

⑦ SFP+スロット  
1000BASE-SX、1000BASE-LX、10GBASE-SR、10GBASE-LR、25GBASE-SR、25GBASE-LRのスロットです。SFPモジュール(別売)やダイレクトアタッチケーブル(別売)を装着します。

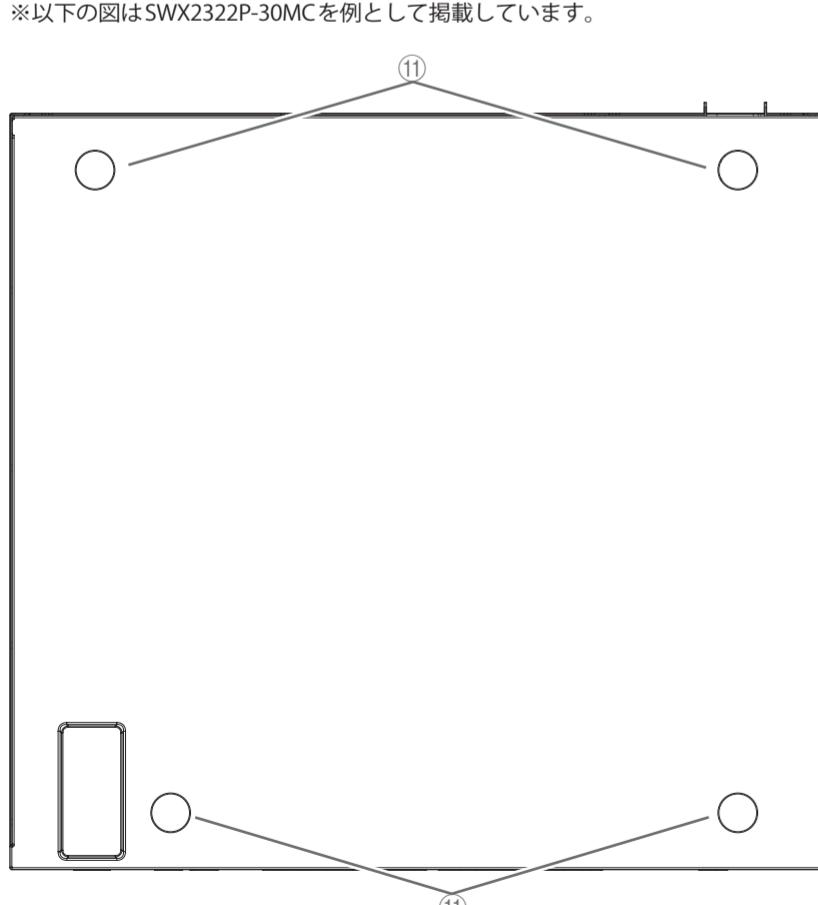
⑧ SFP28スロット  
1000BASE-SX、1000BASE-LX、10GBASE-SR、10GBASE-LR、25GBASE-SR、25GBASE-LRのスロットです。SFPモジュール(別売)やダイレクトアタッチケーブル(別売)、アクティオブティカルケーブルYAOC-25G-1M(別売)を装着します。

⑨ QSFP28スロット  
100G対応のスロットです。  
アクティオブティカルケーブルYAOC-100G-1M(別売)を装着します。

⑩ スタックID表示インジケーター  
スタック接続時のスタックIDを表示します。

## 底面

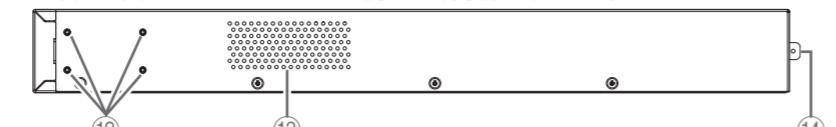
※以下の図はSWX2322P-30MCを例として掲載しています。



⑪ ゴム足取り付けガイド  
水平面に据え置き設置する場合に付属のゴム足を取り付ける位置です。

## 側面

※以下の図はSWX2322P-30MCを例として掲載しています。



⑫ ラックマウント用金具取り付け穴  
19インチラックに設置する場合に、付属のラックマウント用金具を取り付けるためのネジ穴です。

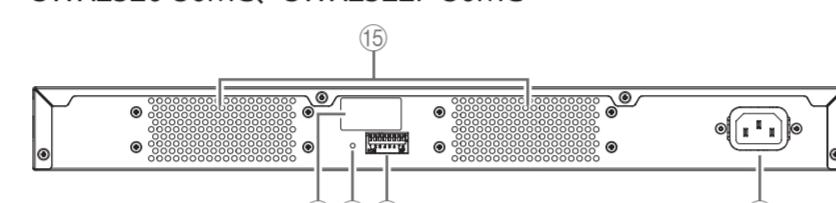
⑬ 通風孔  
外気を取り込み、冷却するための穴です。

⑭ 電源コード抜け防止金具取り付け穴  
(SWX2322-30MCおよびSWX2322P-30MCのみ)

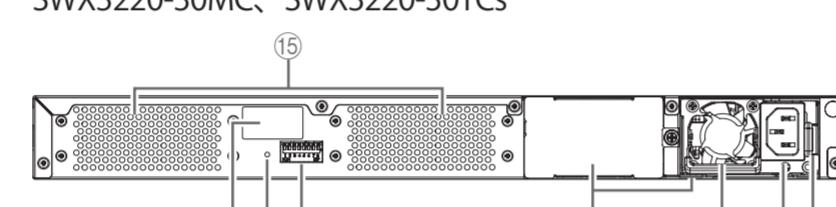
付属の電源コード抜け防止金具(コの字型)を取り付けます。

## 背面

SWX2320-30MC、SWX2322P-30MC



SWX3220-30MC、SWX3220-30TCs



⑮ 通風孔

内部で発生する熱をファンで強制的に排出するための穴です。

⑯ 製造番号  
銘板にも同じ表示があります。

⑰ 初期化ボタン  
本製品の設定を初期化します。

⑱ ディップスイッチ  
本製品の機能を設定します。

⑲ 電源インレット(3極コネクター、C14タイプ)  
付属の電源コードを差し込みます。AC100V、50/60Hzの電源コンセントに接続します。

⑳ 電源ユニットスロット

専用の電源ユニットを装着するスロットです。最大2台の電源ユニットを装着できます。1スロットは工場出荷時に電源ユニットが装着されています。もう1スロットにはスロットカバーが取り付けられています。

㉑ リリースハンドル

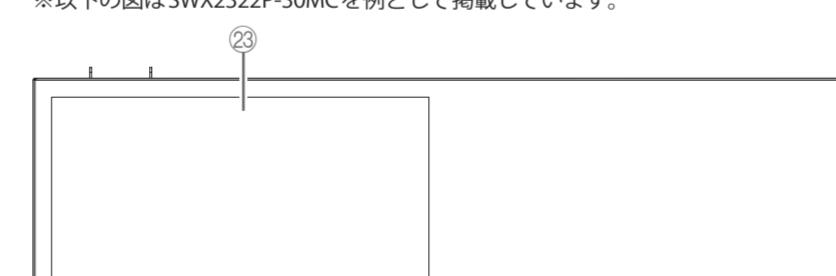
ハンドルに装着された電源コードリテナーで電源コードを固定します。また、電源ユニットの脱着時に使用します。

㉒ リリースラッチ

電源ユニットを外すときに使用します。

## 天面

※以下の図はSWX2322P-30MCを例として掲載しています。



㉓ 製品ラベル

本製品の機器名、MACアドレス、製造番号などを記載しています。  
(ラベルの大きさ、記載事項は製品により異なります。)

# ハードウェア仕様

項目	仕様
<b>LANポート</b>	
ポート数	SWX2320-30MC、SWX2322P-30MC、SWX3220-30MC: 24 SWX3220-30TCs: 4
規格	IEEE802.3 (100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T/10GBASE-T)
通信モード	オートネゴシエーション
コネクター	RJ-45
極性	ストレート/クロス自動判別またはストレート固定
<b>PoE (SWX2322P-30MCのみ)</b>	
給電可能ポート数	24
規格	IEEE 802.3bt type4 (class0 ~ 8)
給電方式	Alternative A/Alternative B
最大給電能力	1ポートあたり: 90 W (接続した受電機器の消費電力クラスにより異なります) 全ポート合計: 720 W
対応PoE受電機器	IEEE802.3af/at/bt規格に準拠したPoE受電機器
<b>SFP+スロット (SWX3220-30TCsのみ)</b>	
スロット数	20
規格	IEEE802.3z (1000BASE-SX/1000BASE-LX) IEEE802.3ae (10GBASE-SR/10GBASE-LR)
<b>SFP28スロット</b>	
スロット数	4
規格	IEEE802.3by (25GBASE-SR) IEEE802.3cc (25GBASE-LR) IEEE802.3z (1000BASE-SX/1000BASE-LX) IEEE802.3ae (10GBASE-SR/10GBASE-LR)
<b>QSFP28スロット</b>	
スロット数	2
規格	IEEE802.3bm (100GBASE-SR4) IEEE802.3ba (100GBASE-LR4)
<b>microSDスロット</b>	
規格	microSD/microSDHC
ファイルシステム	FAT16/FAT32
<b>CONSOLEポート</b>	
規格	RS-232C、USB2.0
コネクター	RJ-45、USB mini-B (5pin)
データ転送速度	9600 (初期値)/19200/38400/57600/115200 bit/s
<b>電源ユニットスロット (SWX2320-30MCおよびSWX3220-30TCsのみ)</b>	
スロット数	2 (うち、1スロットは工場出荷時に電源ユニットを装着済み)
<b>環境条件</b>	
動作環境条件	周囲温度: 0~50 °C 周囲湿度: 15~80% (結露しないこと)
保管環境条件	周囲温度: -20~60 °C 周囲湿度: 10~90% (結露しないこと)
<b>一般仕様</b>	
本体インジケーター	POWER、microSD、LINK/ACT、SPEED、Stack ID
本体のファン数	SWX2320-30MC、SWX3220-30MC、SWX3220-30TCs: 3 SWX2322P-30MC: 4
電波障害規格	VCCI クラス A
電源電圧、周波数	AC100 ~ 240V、50/60Hz (付属の電源コードを使用する場合は、日本国内 AC100Vのみ使用可能)
最大消費電力	SWX2320-30MC: 179 W SWX2322P-30MC: 1100 W SWX3220-30MC: 190 W SWX3220-30TCs: 146 W
外観寸法 (突起物、ゴム足を含まず)	430 mm (W) × 44 mm (H) × 400 mm (D)
質量 (付属品を含まず)	SWX2320-30MC: 5.5 kg SWX2322P-30MC: 6.1 kg SWX3220-30MC: 6.4 kg SWX3220-30TCs: 6.3 kg

・MACアドレスは本体天面の製品ラベルに表示されています。

# ソフトウェアライセンス利用規約

本製品は、ファームウェアをリビジョンアップできます。  
ファームウェアのリビジョンアップ操作は、ヤマハネットワーク製品ソフトウェアライセンス利用規約に同意したとみなされます。ファームウェアをリビジョンアップする前に、必ずヤマハネットワーク製品ソフトウェアライセンス利用規約をお読みください。  
ヤマハネットワーク製品ソフトウェアライセンス利用規約の内容に同意していただけない場合は、ファームウェアのリビジョンアップを行わないでください。過失を含むかかる場合であっても、ヤマハは、本ソフトウェアに起因するお客様側の損害について、法令上免責が認められない場合を除き、一切の責任を負いません。

## ヤマハネットワーク製品ソフトウェアライセンス利用規約

以下のウェブサイトで公開されています。  
<https://www.rtp.yamaha.co.jp/RT/docs/firmware/LICENSE>

# 保証とアフターサービス

## 保証書

保証書は本書に掲載されています。お買い上げを証明する書類(レシートなど)と合せて、大切に保管してください。

## 保証期間中の修理

保証期間は保証書に記載されています。保証期間中は、本書に記載の保証規定により無料で修理させていただきます。

## 保証期間後の修理

ご要望により有料にて修理させていただきます。お買い上げの販売店または本書に記載されているサポート窓口までご連絡ください。

## サポート窓口のご案内

### 本製品全般のお問い合わせ先

ヤマハネットワーク製品お客様相談センター

TEL: 050-3537-7701

受付時間 9:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます)

### Danteに関するお問い合わせ先

プロオーディオ・インフォメーションセンター

フリーダイヤル: 0120-016-808

携帯電話、IP電話からは050-3852-4471

受付時間 11:00 ~ 17:00

(土・日・祝日、弊社定休日、年末年始は休業とさせていただきます)

### お問い合わせページ

ヤマハネットワーク製品サポート

<https://network.yamaha.com/support/>

## お客様サポートについて(サポートポリシー)

ヤマハ株式会社は、お客様が本製品を快適にご利用いただけますように、また本製品の性能、機能を最大限に活用していただけますようにサポートをご提供いたします。詳しくは、下記のウェブサイトに掲載しているサポートポリシーをご覧ください。

<https://network.yamaha.com/support/policy/>

## 保証書

### 持込修理

品名 L2スイッチ L3スイッチ	品番 SWX2320-30MC SWX2322P-30MC SWX3220-30MC SWX3220-30TCs 製造番号
お客様 お住まい 販売店/住所/電話番号	お名前 電話番号 ( )
お買い上げ日 年 月 日	保証期間はお買い上げ日から5年間です。

※保証書は、「お買い上げ年月日」が確認できるレシートなどと一緒に大切に保管してください。

ヤマハ株式会社 〒430-8650 静岡県浜松市中央区中沢町10-1

## 保証規定

- 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態)で故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
- 保証期間内に故障し無料修理をお受けになる場合は、本製品と本保証書をご提示のうえ、お買い上げの販売店にご依頼ください。本保証書をご提示できない場合には、お買い上げを証明する書類(レシートなど)をご提示ください。
- ご贈品品、ご転居後の修理についてお買い上げ販売店にご依頼できない場合には、ヤマハサポート窓口(本書に記載)にお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合は有料となります。
  1. 本保証書もしくはお買い上げを証明する書類(レシートなど)の提示がない場合。
  2. 本保証書もしくはお買い上げを証明する書類(レシートなど)に、お買い上げの年月日、お買い上げの販売店の記入がない場合。
  3. 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷。
  4. 買い上げ後の移動、輸送